



信号機の赤は、向かって右側？左側？
(答えは裏面)

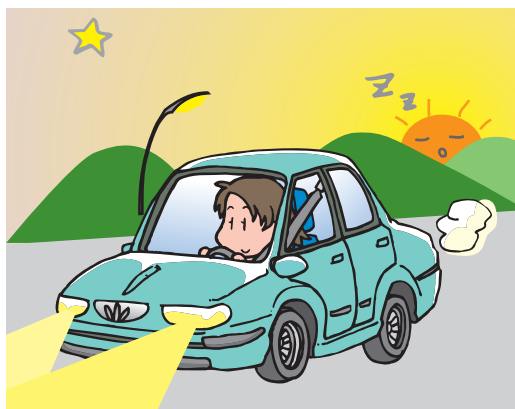


TOKIO MARINE
NICHIDO

マナーの悪さが事故をまねく

夕暮れ時ライトを点けていない車が路地から出てきてハッとしたり、遅い車に対しあおっている車などを見かけ眉をひそめたことはありませんか？ 今月は、マナーの悪さが引き起こす事故とその心因的問題を通し、安全に気持ちよく運転するためにはどうしたら良いのかを考えましょう。

■ 運転マナーの悪さは、ルール違反と紙一重



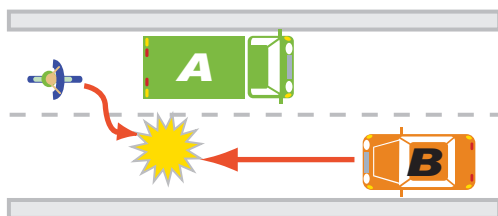
電車の中での化粧や、道路で唾を吐き捨てるなど、日常で目にするマナーの悪さは相手に迷惑・不快感を与えトラブルに発展する可能性はありますが、ルール(法令)違反や事件・事故になるケースはまれなことです。

ところが運転マナーの悪さは常にルール(法令)違反と結びつき、即刻事故につながる危険性を含んでいます。

たとえば、夕暮れ時は「薄暗い」と感じる視覚に個人差がありますので、ライトを点灯するタイミングも異なります。

「まだ明るいから大丈夫」と判断して無灯火のまま運転(ルール違反)し、事故につながるケースが多く、運転においてマナーとルール(法令)は切り離して考えることはできません。

● ● ● case ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●



上の図は自転車に乗った小学生が路上駐車している車(以下A)を避けようとセンターラインを越え、対向車線の車(B)と衝突し、小学生が即死した事故です。

民事裁判において裁判所は(A)の運転手にも過失があるとして、損害賠償の支払いを命じました。

(A)の運転手は、路上駐車というルール違反により、思わぬ悲惨な事故を引き起こしてしまったのです。

Coffee Break

©(株) 電脳

次の質問に当てはまる場合は□にチェックを付けてください。(結果は裏面)

- ☐ 他人から指図を受けることが嫌いなほうだ。
- ☐ 何事も自分の都合のいいように解釈してしまうほうだ。
- ☐ 他人の話を聞かないほうだ。
- ☐ 相手の気持ちを考えずに行動してしまうほうだ。
- ☐ 自己主張することが多いほうだ。
- ☐ 自分の都合を優先するほうだ。

■ スピードに対して、規範意識がありますか？

周囲の車の流れに乗って運転していると、「ハッ」と気づいた時には制限速度オーバーしていたということはありませんか？

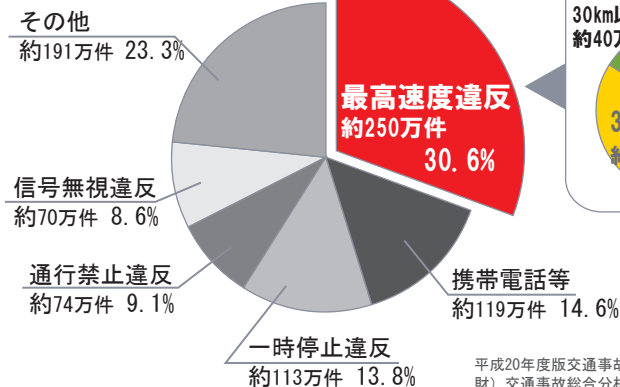
平成20年度の交通法令違反取締件数の内容を見てみると、最高速度違反や携帯電話等、一時停止違反など規則違反とわかっていても、少なからず大丈夫という甘えの意識が出ていそうな違反が並んでいます。

この中でも最高速度違反は約250万件で全体の3割を占め、その内超過速度が30キロ未満は約210万件で、最高速度違反の実に84%に上ります。

他の違反と異なって意識せずに制限速度を超過しているケースもあり最高速度違反は規範意識が最も薄いと考えられます。

「スピードを出しているつもりはなかった」「ちょっとぐらい大丈夫」は言い訳にはなりません。スピードの超過は、それだけ事故の危険を伴うものなのです。

■ 交通法令違反取締件数の割合



平成20年度版交通事故統計
財) 交通事故総合分析センター

■ マナーが悪い人はどんな人？



マナーとは、「他者を気遣い不快にさせないよう行動をとる」ことです。言い換えるとマナーが悪い人は「自分本位で身勝手な人」となります。

たとえば、スーパーマーケットのお菓子売り場などで「お菓子を買って」と駄々をこねる子供を見かけませんか？

この子供の頭には『このお菓子を買ってもらおう』という一念しかなく、このような幼児期(発達段階)において「一面のみに固執し他をみない子供の特徴のこと」を心理学では「自己中心性」と呼びます。

人は成長するにつれ色々な経験を通し社会性を身につけ、多角的に物事を捉えることができる様になり、自己中心的な考えから協調性をもったバランス感覚の良い成人に移行します。

遅い車をあおったり、無理やりに割り込みをしたり、事故につながる行動をとるドライバーはマナーが悪いと同時に『自己中心的で他人との間合いを取ることが苦手』のように思われます。

『周囲からどう見られているか』という客観視と、『相手の状況を察する気持ちや配慮』を常にもち、安全運転を心がけてください。

他人も自分も気持ち良く過ごすために、マナーを身に付けましょう

今月のクイズの答え

向かって「右」側

Coffee Break の結果

今回のCoffee Breakは、あなたの自己中心性を測るチェックでした。チェックの数が多いほど自己中心性が高いと思われます。自分を振り返るきっかけにしてください。

ご用命・ご相談は・・・

「やすらぎ」の設計が私たちの使命です。

保険システム株式会社
INSURANCE SYSTEM CO., LTD

〒950-0087

新潟市中央区東大通2-4-1 新潟パナソニックビル6F

TEL 025-243-7374 FAX 025-243-0921

E-MAIL yasuragi@hokensystem.co.jp

URL http://www.hokensystem.co.jp



東京海上日動火災保険株式会社

企業営業開発部

〒100-8050 東京都千代田区丸の内1-2-1

TEL 03-5288-6589 FAX 03-5288-6590

URL <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

担当営業課